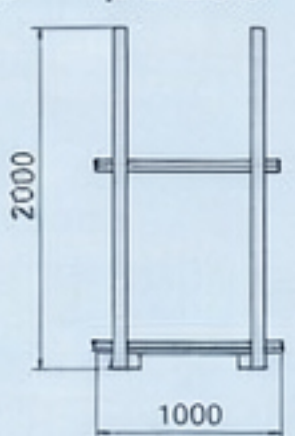
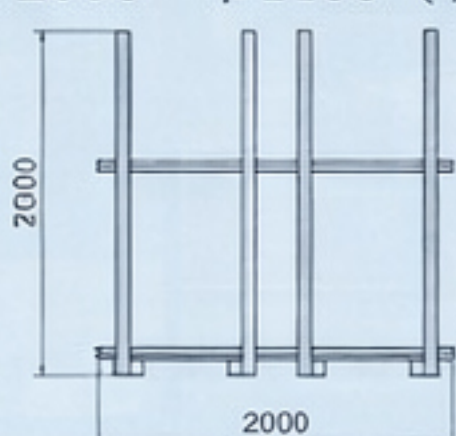
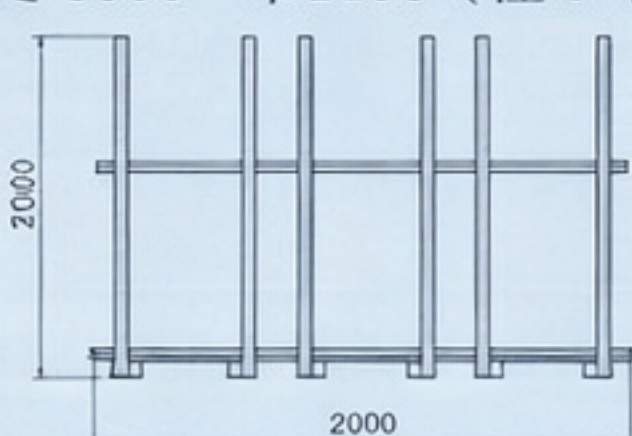


標準タイプ (荷台の広さ470mm、高さ2050mm)

M1175N10-2B	M1175N20-4B	M1175N30-6B
長さ 1000巾1400 (柱 2 本)	長さ 2000巾1400 (柱 4 本)	長さ 3000巾1400 (柱 6 本)
		

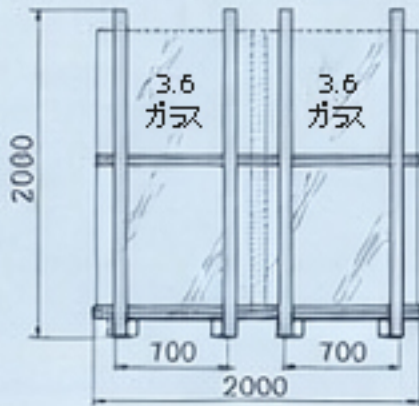
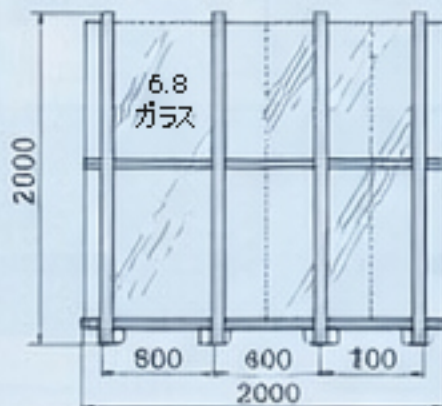
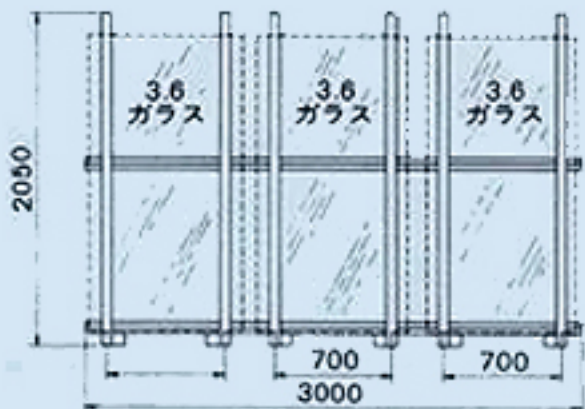
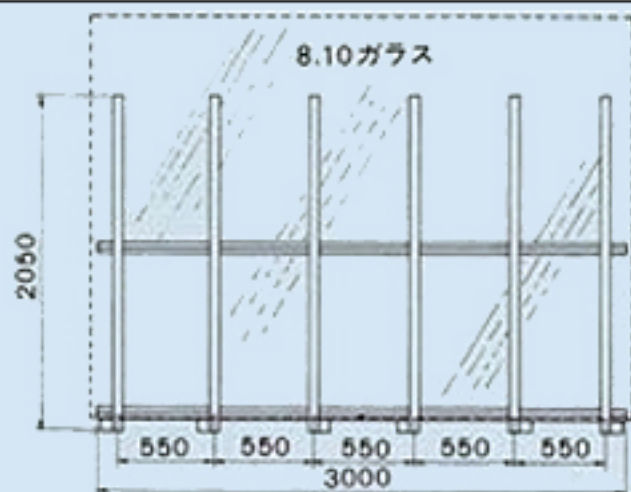
※上記は標準規格ですが、柱の数を増減することもできます。

サッシ、完成品用Lタイプ (荷台の広さ700mm、高さ2050mm)

M1175N10-2LB	M1175N20-4LB	M1175N30-6LB
長さ 1000巾1700 (柱 2 本)	長さ 2000巾1700 (柱 4 本)	長さ 3000巾1400 (柱 6 本)

※Lタイプへ大板ガラスの積載は許容荷重をオーバーする恐れがありますので避けてください。

使用例 (標準タイプ)

M1175N10-2B	M1175N20-4B	M1175N30-6B
 3.6両 11.1列	 6.8両 19.4列	 8.9両 19.4列
M1175N30-6B		M1175N30-6B
 3.6両側 3列		 8.10両側 1列

※その他ガラス、サッシの寸法、重量に合わせて柱の位置、本数を自由に選んでご使用ください。

組立法

- ① 柱本体の外側に脚部を3本のボルトで取り付けます。
- ② ①でできたものを並べ角パイプをそれぞれの位置にのせ、パイプの目盛で適当な間隔を取り、押さえ金具を使ってボルトで締め付けて仕上がりです

脚部の間隔を柱間隔より狭くするときは脚部が内々になるようにしてください。

